

**平成31年度 地域発 元気づくり支援金【長野地域(1次分)】  
68事業を選定しました。**

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、長野地域選定委員会による審査を経て、下記のとおり1次分を選定しました。

○ 当地域の要望状況: 65団体から73件1億4,011万1千円の要望がありました。

1 事業区分別の選定状況

(単位:千円)

事業区分	選 定 状 況		
	件数	支援額	事 業 例
1 地域協働の推進	7	13,723	住民協働による道路整備事業
2 保健、医療、福祉の充実	8	11,223	フレイル予防を含めた健康づくり推進事業、信州子どもカフェの開設事業
3 教育、文化の振興	19	44,576	伝統芸能子どもフェスティバル、スラックラインワールドカップ「ジャパン」による地域活性化
4 安全・安心な地域づくり	1	564	
5 環境保全・景観形成	4	6,883	姨捨の棚田振興事業、飯綱山麓発「白地図を夢色に2」刊行事業
6 産業振興、雇用拡大 (小計)	20	37,421	
(1) 特色ある観光地づくり	6	8,480	鬼無里フットパスによるまちづくり事業、戸隠地区ユニバーサルツーリズム推進事業
(2) 農業の振興と農山村づくり	5	8,382	須坂暮らしありのまま農泊事業、千曲市あんずブランド化による地域活性化事業
(3) 森林づくりと林業の振興	1	714	“森”をきれいに“畑”を活かす「ハンドメイドピザ釜」事業
(4) 商業の振興	2	6,051	さかき発ワイン文化醸成事業
(5) その他	6	13,794	北信エリア地元産酒類のツーリズム資源化推進事業
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	0	0	
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	9	13,110	みんなとZOOとわくわくわんパーク事業、飯綱高原ショートムービーコンテスト
合 計	68	127,500	

【再掲】県全域及び長野地域で重点的に推進するテーマに関する事業分

(単位:千円)

重点テーマ区分	件数	支援額	事 業 例
信州子どもカフェの推進	3	3,595	信州子どもカフェの開設事業、子育てを地域で支えるソフトインフラ整備プロジェクト
信州ACEプロジェクトの推進	4	3,279	フレイル予防を含めた健康づくり推進事業、リハビリテーション介護普及事業
地域内経済循環の拡大	1	344	
移住・二地域居住の促進	1	1,361	長野県北信エリアへの移住・就職・創業の促進ハンドブック「信州の参考書」(北信版)制作・出版事業
ふるさとを大切にすることを育む取組の促進	14	23,037	赤塩焼復活プロジェクトⅢ、未来の子どもラボ2019
県内高等教育機関の知の活用	1	6,007	信州産ソルガムの普及促進事業
地域の文化芸術活動・生涯学習活動の促進	6	12,544	伝統芸能子どもフェスティバル、懐かしくて新しい「紙芝居のさと」づくりⅢ
地域におけるスポーツ活動、プロスポーツチームを育てる取組の促進	3	12,031	スラックラインワールドカップ「ジャパン」による地域活性化、長野地域スポーツ振興事業
地域防災力の向上	0	0	
生活の足(地域交通)の確保・充実	0	0	
「ながの果物語り」の促進	4	7,418	さかき発ワイン文化醸成事業、2019カシス収穫祭で信州産カシスを全国へ広める事業
「体験」と「交流」を軸とした「地域の特徴を生かした広域観光」の促進	8	13,477	鬼無里フットパスによるまちづくり事業、須坂暮らしありのまま農泊推進事業
合 計	45	83,093	

2 申請者区分別の選定状況

(単位:千円)

申請者区分	件数	支援額	備 考
市町村	17	32,394	
広域連合等	1	979	
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	50	94,127	
合 計	68	127,500	

3 今年度の2次募集について

○ 今回の1次分の選定により、予算が満額に達したため、**今年度の2次分の募集は行いません。**



確かな暮らしが営まれる美しい信州

～学びと自治の力で拓く新時代～

しあわせ信州創造プラン2.0(長野県総合5か年計画)推進中

長野地域振興局企画振興課

(課長) 山崎哲哉

(担当) 大草素子、大口泰弘

電話:026-234-9501(直通)FAX:026-234-9504

E-mail:nagachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

平成31年度 地域発 元気づくり支援金 【長野地域（1次分）】 選定事業一覧表

(平成31年4月26日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費 (千円)	支援金 予定額 (千円)	重点 テーマ 区分
1	教育、文化の振興	ソフト	伝統芸能こどもフェスティバル	長野市	次世代への伝統芸能の継承と文化芸術活動の推進による地域の活性化を目指すため、9月23日、24日に、ジャンルを超えた幅広い伝統芸能継承団体が一同に会し、こどもたちによる発表、展示、体験、指導を行う事業。こどもたちによる日本舞踊、琴、三味線などのステージは、事前に公募し練習を重ねることで後継者としての定着を図るとともに、茶道、華道、囲碁、百人一首などの当日参加の体験イベントを開催、同日同時開催される「子ども・子育てフェスタ」の参加者へも広く伝統芸能を発信する。 ①会場設営、広報等(事業費 3,307千円)	3,307	2,593	地域の文化芸術活動・生涯学習活動の促進
2	教育、文化の振興	ソフト	ながの獅子舞フェスティバル	長野市	次世代への伝統芸能の保存継承と世代や地域を超えた交流により、地域への愛着を図り賑わいと交流人口の増加を図るため、5月3日に善光寺表参道などで、市内を中心に各地の団体が獅子舞を披露する事業。今回は、長野地域連携中核事業に位置付け、市のみでなく、長野広域圏内の市町村とともに盛り上げる。 ①会場設営、運営、広報等(事業費 4,224千円)	4,224	3,087	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
3	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	ながのシニアおしごと「ご縁」結び(シニア就労セミナー)	長野市	健康長寿延伸及び、社会とのつながりを保ち続け社会参加の機会を増やすことを目的に、フレイル予防の3柱(栄養、運動、社会参加)のうちの1つの活動を担う事業。定年退職後のシニア世代に向け、7月14日にフレイル予防と就労支援セミナー、適した職種を見つける職業適性検査「からだ測定」を行い、スムーズな社会参加へと促す。また就労相談・求人情報ブースを設け、採用ニーズのある事業者等とも協働しながら社会参加へのマッチングを実施する ①講師旅費、印刷製本費、測定委託料(事業費1,050千円)	1,050	834	信州ACEプロジェクトの推進
4	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	須坂市結婚支援事業「須坂の魅力を知る&みんなが結婚応援プロジェクト」	須坂市	市が須坂市社会福祉協議会への委託で実施。行政だけでなく、市民、町区、各種団体、家庭や企業などが一体となり、地域全体で婚活を支援する機運の醸成を図る事業。地域の方向けの結婚サポーターセミナーの開催、須坂の魅力を学びながらの様々なセミナーや交流会を実施し婚活者の支援を行う。 ①委託費(事業費 2,500千円)	2,500	1,245	
5	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	みんなと200つとわくわくわんパーク事業	須坂市	須坂市臥龍公園は市民に広く愛され多様なボランティアの活動の場であるが、この公園の自然環境の整備や調査、新たに記念植樹や須坂動物園の動物達の特徴を反映した動物ガイド冊子の作成などを市民と協働で作業し、出張ふれあい動物園等の開催を通じて、より親しみやすい憩いの場としての利用向上を図り地域を大切にすることを育む事業。 ①樹木名版、苗木、動物ガイド制作費等(3,657千円) ②記念植樹費用(事業費253千円)	3,910	3,095	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
6	保健、医療、福祉の充実	ソフト・ハード	フレイル予防を含めた健康づくり推進事業	須坂市	須坂市が行う、市民が生涯を通じて健康で充実した人生を実現するために、住民が自主的に運動する環境と機運を高めるためのイベントや講座を実施する事業。 歩行姿勢測定システムを導入し、市のほか、住民主体の教室等へも貸出し活用する。また市民が自分にあった運動を体験できるイベントやフレイル予防の必要性について学ぶ講座を開催、ウォーキングマップの活用やウォーキング継続者の認定などと合わせ市民が運動を続けたい仕組づくりを行う。 ①謝金、印刷製本費、消耗品(事業費 268千円) ②歩行姿勢測定システム(事業費 486千円)	754	495	信州ACEプロジェクトの推進
7	農業の振興と農山村づくり	ソフト	須坂暮らしありのまま農泊推進事業	須坂市	須坂市の都市農村交流における農家の所得増を図るため、農家民泊受入希望農家による農泊受入モニターツアーを行うとともに、銀座NAGANOで須坂の農村生活の魅力発信PRイベントを開催する。民泊農家のプロフィールの作成、受入農家を増やすための講演会を開催するなど、ウェブサイトも活用した取り組みを行う事業。 ①講師謝金、広告宣伝費、モニターツアーバス借上費、会場使用料等(事業費1,447千円)	1,447	997	「体験」と「交流」を軸とした「地域の特徴を生かした広域観光」の推進(複数市町村を区域とする広域DMOの設立促進を含む)
8	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	スザッピーが歩むまちづくり探検隊～私たちが探す、地域のすばらしさ、魅力再発見～	須坂市	須坂市第1・2ブロックをフィールドとしてその地区の住民や市内の小中高の児童・生徒が参加し、共に地域の史跡や文化財等の埋もれたお宝(資源)に気づくための町歩きを行うことで、気が付いた資源(お宝)の活用と町の課題について考え、その解決策を実践し、市民の前で取組成果について発表する事業。高校生による町の課題解決策の実現や、町角のどこに灯りを設置するか子どもたち自身が見て、考え、地域住民と折衝しながら課題解決に取り組んでゆく。 ①講師謝金、印刷費、材料費等(事業費 595千円)	595	473	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
9	地域協働の推進	ハード	農道協働整備事業	千曲市	農地の高度利用促進と住民と行政が共に手を携えたまちづくりを進めるため、行政が原材料、重機を手配し、住民が労力を提供し、道路の舗装を行う事業。 ②原材料費(生コン、ワイヤーメッシュ)、重機借上げ費(事業費5,039千円)	5,039	2,519	
10	農業の振興と農山村づくり	ソフト	千曲市 あんずブランド化による地域活性化事業	千曲市	生食向け高価品種の「ハーコート」にプレミアム規格を設けて「プレミアムハーコート」としてブランド化を図り、安定的な選別、出荷を可能とするための必要な試験を行うとともに、生産者が銀座NAGANO等で販売を体験し生産意欲の醸成と消費者の認知度向上を図る事業。また平成32年度からの本格販売に向けた流通、供給の体制づくりを行う。 ①株ゆるみ試験費、非破壊観測測定機器検量線作成・食味劣化試験費、カラーチャート作成、検体果実費、リーフレット作成委託等(事業費3,754千円)	3,754	3,003	「ながの果物語り」の推進

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①: ソフト事業 ②: ハード事業)	総事業費 (千円)	支援金 予定額 (千円)	重点 テーマ 区分
11	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	姨捨の棚田振興事業	千曲市	日本の原風景、美しい景観でもある姨捨の棚田の保全と次世代への継承、維持するための地域活動の機運を高めることを目的とする事業。棚田のオーナーや、農作業体験に来る方々のための休憩施設でもある姪石苑改修等により、来訪者の増と利便を図るとともに、周遊のルートの道しるべの整備や、荒廃農地の再活用のための農作物栽培試験、棚田保全のための将来的ビジョンを作成する農家アンケートを地域と行政が一体となって実施する。 ①意向調査、作物調査費、ベンチ等(事業費1,400千円) ②姪石苑改修費(事業費3,600千円)	5,000	2,849	
12	地域協働の推進	ハード	地域のみちづくり支援事業	坂城町	町が原材料を支給し、地域住民が生活道路としても利用する農道・林道の整備を行う事業。 ②原材料費(生コン、砕石、ワイヤーメッシュ等)、重機借上料(事業費4,262千円)	4,262	2,131	
13	地域協働の推進	ハード	よろずぶしん事業	小布施町	住民と行政が一体となった活力ある協働の町づくりを進めるため、行政が原材料の支給、職員の派遣による技術的助言のもと、住民が道路、水路の整備を行う事業。 ②原材料費(砕石、グレーチング等)(事業費2,849千円)	2,849	1,424	
14	地域協働の推進	ハード	おてんま支援事業	高山村	住民と行政が一体となった活力ある協働の村づくりを進めるため、行政が原材料の支給、職員の派遣による技術的助言のもと、住民が道路、水路の整備を行う事業。 ②原材料費(砕石、グレーチング、U字溝蓋等)(事業費974千円)	974	649	
15	地域協働の推進	ハード	住民主体のみち直し事業	信濃町	住民協働のまちづくりの推進と農業生産の向上のため、町の原材料支給と地元住民の労務提供により、町道を維持修繕する事業。 ②原材料費(砕石、生コン、U字側溝蓋、グレーチング等)(事業費1,500千円)	1,500	1,000	
16	地域協働の推進	ハード	みんなで道こせ事業	小川村	公民協働の村づくりの推進と、住民生活の利便性向上のため、行政の資材提供と住民の労務提供により道路の整備を行う事業。 ②原材料費(生コン、鉄鋼)(事業費4,848千円)	4,848	3,000	
17	地域協働の推進	ハード	原材料支給事業	飯綱町	地域協働によるまちづくりを推進するため、町が原材料を支給し、地元住民が労務を提供して道路の維持補修工事などを行う事業。 ②原材料費(生コン)(事業費4,664千円)	4,664	3,000	
18	教育、文化の振興	ソフト	長野地域スポーツ振興事業	長野広域連合	スポーツを通じた長野地域全体のスポーツ振興及びチームの応援等を通じた地域の一体感の醸成を図るため、サッカー等4種の地元プロスポーツチームが長野管内9市町村の保育園・小学校を訪問しスポーツ交流を図るとともに、園児・児童が、各プロスポーツチームの公式戦でスタジアムでの親子ボランティア(ごみ拾い、会場準備など)をすることで「支える」側を体験する事業。 ①各プロスポーツチームへの委託料(事業費3,147千円)	3,147	979	地域におけるスポーツ活動、プロスポーツチームを育てる取組の促進
19	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	鬼無里フットパスによるまちづくり事業	鬼無里観光振興会	鬼無里地区における観光素材の有効活用を図るため、鬼無里地域の自然や文化、歴史など「ありのままの風景」を楽しみながら歩く、「フットパス」コースとして、「谷の都コース」、「しらひげの杜コース」があり、H31は他のコースとつながりを持たせ、鬼女紅葉の菩提寺である松厳寺などを中心とした「祭礼と町屋コース(仮称)」を、住民や関係者とのワークショップを通じて交流しながらつくりあげ、ウォーキングや婚活イベントを実施する事業。整備したコースの活用を図るため、休憩場所での地元住民によるおもてなしや体験企画を実施、民泊との連携も図る。 ①講師謝金、マップ作成等(事業費934千円) ②コース案内標識整備(事業費893千円)	1,827	1,416	「体験」と「交流」を軸とした「地域の特徴を生かした広域観光」の推進(複数市町村を区域とする広域DMOの設立促進を含む)
20	教育、文化の振興	ソフト	古文書冊子発刊事業	栗田町内会	栗田地区で保存し、現在は長野市公文書館に寄託された江戸から明治にかけての1125点もの古文書について、これらを後世にのこし、地域の歴史や文化を地域住民が学び、継承してゆくための現代語版の古文書冊子を作成、冊子はテキストとして地域の住民等の研修会に反復使用し、簡易なダイジェスト版は育成会や町内会の参画のもと作成、地域や小中学校での栗田地区の歴史PR用として配布、使用する事業。 ①冊子印刷、講師謝金等(事業費443千円)	443	354	地域の文化芸術活動・生涯学習活動の促進
21	保健、医療、福祉の充実	ソフト・ハード	信州こどもカフェの開設事業	信州親子塾「しごとや」	安心して子どもたちが来訪でき、安全に学習支援や簡易な昼食の提供、相談などより幅広く支援を可能にするため、ハード事業として施設の老朽化部分を改修。ソフト事業として、改修された施設で、地域の方も参画する運動プログラムの実施や、週1を目的にこどもカフェを開設、地域の方の協力を得ながら行う事業。 ①学習机、調理器具、畳等(事業費815千円) ②施設改修委託費(事業費1,065千円)	1,880	1,450	信州こどもカフェの推進
22	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	戸隠の遊休地を活用した「援(縁)農」による酒米づくりと中山間地域を若者視点でつなぐ・クリエイションスペース「ENKAI〜縁会」	信州goenプロジェクト実行委員会	戸隠の遊休農地での酒米づくり(3反)を、参加型イベントとして行い、また参加者を広く募るためのWEBサイトを構築するソフト事業と、ハードとして、自然農法で行うための水田用の除草機、葉切り機の購入、学生と地域の継続的な交流を図るための情報拠点(「ENKAI(縁会)」を長野駅前テナントビル5階に改修整備し、講座や勉強会など戸隠地域の方の利用も視野に、学生の学生による企画運営の拠点とする事業。 ①講師謝金、チラシ等印刷費、WEB・プロモーションビデオ作成費等(事業費1,174千円) ②交流拠点改修委託費、農機具購入(事業費2,757千円)	3,931	2,000	

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費 (千円)	支援金 予定額 (千円)	重点 テーマ 区分
23	教育、文化の振興	ソフト	文化施設が つくる「リトル プレス」 (小冊子)に よる地域間 交流及び魅 力発信事業	一般財団法人 長野市文 化芸術振興 財団	地域の優れた文化芸術やヒト(人)・コト(事)・マチ(町)を、地域の資源として戦略的に活用し、地域の魅力として情報発信するリトルプレス(小冊子)を、芸術館と地域の方が共に作成し発行する事業。文化芸術の情報誌という役割以外にも、他地域からの交流人口の増や地域の活性化を図るツールとしての役割を担う。また、広く地域の文化芸術に関わる資源、魅力を収集・発信するため、長野地域と隣接の上田市交流文化芸術センター(サントミュージーゼ)と連携し、各市の市民と共に文化芸術に関わる優れた地域情報を、地域間を横断する形で共同掲載し発信する。 ①冊子デザイン・印刷・発送費、謝金等(事業費3,082千円)	3,082	2,296	
24	保健、医療、福祉の充実	ソフト	信州こども 食堂・こども カフェの拡 大とネット ワーク便り 編集	特定非営利 活動法人 NPOホッ トライン信 州	信州こども食堂の開催の他に、子ども食堂及び長野県が推進する信州子どもカフェを、広く県内に広げ周知するために、各地域の様々な活動を団体の協力を得て取材、ネットワーク便り(月1)やガイドブック発行により紹介し、安心安全な地域の子どもの居場所として、信州こどもカフェ・こども食堂がもつ役割や運営方法、取組みを地域に普及啓発する事業。 ①ネットワーク便り印刷・ガイドブック作成、取材旅費等(918千円)	918	683	
25	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	【長野県～ 100年後の 未来へと繋 ぐ】プロジェ クト②大岡 をOOOKAと して世界へ PRするため の事業	NPO法人元 気お届け隊	長野市大岡地区の認知度を更に高めるため、デジカメなどを利用して大岡の写真を撮影しインスタグラムへの投稿でより多くの方に知ってもらい【大岡を世界のOOOKAに】キャンペーンを展開、住民参加で写真選考会を実施する。また、スマホを用いて大岡の写真撮影と投稿を行うための地域の方との勉強会や農山村の活かし勉強会、銀座NAGANOで大岡特産品による健康食づくり体験会を実施し、住民がふるさとの良さを再認識するとともに多くの方に大岡を訪れていただくきっかけを作る事業。 ①講師謝金、チラシ・ポスター印刷、ラジオ宣伝費、健康測定器レンタル費等(事業費1,568千円)	1,568	934	ふるさとを大切に する心を 育む取組 の促進
26	安全・安心な地域づくり	ソフト・ハード	待合室設置 によるバス 停から広がる 地域住民の 安心、安全な 地域づくり 事業	戸隠中学校 バス通学生 の安全を守る 会	戸隠中学校のバス通学生徒の安全確保のため、県道沿いに屋根付きのバス停を設置し、掲示板(中学生の情報発信用)や丸太椅子の設置など、会・中学校・地域住民とが協働で管理する事業で、待合所が交流の場、情報交換の場として活用されるとともに、バス停周辺の環境整備(花壇、フットライト)も実施する事業。 ①丸太イス、掲示板、花壇整備等(事業費109千円) ②バス停待合室整備委託費(事業費723千円)	832	564	
27	教育、文化の振興	ソフト	ベトナム(外 国人)が信 濃に溶け込 む「すばらし な事業」	長野県ベ トナム交流協 会	2回目事業(前回H28。)ベトナム(外国人)人受け入れのための地域の体制の整備(モデル的に実施)、及び外国人の方のための居場所づくりを行うため、地域でのシンポジウムを開催。また、企業等で働くベトナム人やベトナム人親子が孤立しないよう、「輪つと集まれーホットキッチン」(こども食堂、NPOとの協働。)を月1から月2回に増やして開催し、信濃で暮らす生活への支援、相談や日本語学習、ベトナム料理教室の開催などにより、地域と馴染む環境をつくる事業。 ①講師謝金、垂れ幕作成、チラシ印刷費、料理教室食材費等(事業費3,077千円)	3,077	1,934	
28	教育、文化の振興	ソフト	第15回「ま つしる現代 美術フェス ティバルー 泉水路ーラ ボラトリー」	まつしる現 代美術フェ スティバル 実行委員会	平成26年まで13年間開催されてきた「まつしる現代美術フェスティバル」を、近年注目されているアーティスト・イン・レジデンスの手法を用いつつ再興する事業。フェスティバル前に、「泉水路」をテーマとした作品制作と、地域住民とのワークショップ【ラボラトリー】を行う。また別途、中条地区で開催されたアーティストインレジデンスの芸術家の作品を期間中上映。フェスティバルでは、旧前島家住宅、松代藩文武学校などを会場とした現代アート展示やシンポジウムなどを開催。同時期に大町市で開催される「信濃の国 原始感覚美術祭」との連携し文化交流を図る。 ①作家への謝金、チラシ・ポスター・記録集製作費等(事業費1,250千円)	1,250	1,000	地域の文化 芸術活動・ 生涯学習活 動の促進
29	教育、文化の振興	ソフト	ふるさとの 食材を使用 した信州ワ インブレッド の普及啓蒙 活動	信州ワ インブレ ッド研 究会	2年目事業。「長野県産ぶどうを使用したNAGANOWINEと、県産小麦粉100%」の信州ワインブレッドについて、今年度は、ワインを提供する長野地域の飲食店等での取り扱い10店舗を目標に、製パン講習会や地元住民を呼んでの試食会、店頭等に貼りだし地域の方への発信と商工会等へのPRのためのあらたな広報用DMの作成、各種イベントへの出展、信州ワインブレッドを活用したサンドイッチの作成・販売を行う事業。 ①会場使用料、機器使用料、講師謝金、リーフレット制作費等(事業費757千円)	757	344	地域内経済 循環の拡大 【継続】
30	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	長野県北信 エリアへの 移住・就職・ 創業の促進 ハンドブック 「信州の参 考書(北信 版)」制作・ 出版事業	NPO法人コ ミュニティ ビジネス ネットワー ク長野	地方での若者の定着と魅力発信を目指し、「移住」「創業」「就職」の3つのテーマを1つにまとめたハンドブックを制作し発行する事業。3つのテーマをまとめ、さらに北信地域に特化した情報や地域特色を掲載し、実際に起業や就職をした地域の若い方の感想や若者へのメッセージなどをコラムで紹介するなど、移住・創業・就職に向けた、若者と地域を結ぶ地域版パイプを目指す。 ①ハンドブック制作印刷費、Web制作費(事業費1,713千円)	1,713	1,361	移住・二地 域居住の促 進
31	保健、医療、福祉の充実	ソフト	子ども・子 育てフェス タ実行委員 会	子ども・子 育てフェ スタ実行委員 会	9月22日(日)、23日(祝)に、長野市役所東の桜スクエアで「子ども・子育てフェスタ」を開催。子育てに関するNPO法人の紹介や、子育て施策などの行政紹介、運動プログラムや親子体験など地域の団体に協力を得ながらの子どもの向けイベント、子育て団体によるステージでの発表、防犯・防災を学ぶコーナーなど、子育て支援に関する情報発信を行うほか、子育て・子ども支援を行う地域のママグループ、NPOが一同に会し情報交換や横のつながりを深める事業。 ①会場設営・運営委託費、警備費(事業費6,500千円)	6,500	4,500	
32	教育、文化の振興	ソフト	長野県内の 若年層の性 的マイノリ ティへの理 解・サポート 推進事業	ダイバー シティ信 州	性的マイノリティー当事者と支援者を対象とした集い(勉強会)及び東京・大阪に拠点を置く虹色ダイバーシティの講演会や県内の当事者とのシンポジウムを開催する事業。あわせて、地域の協力のもと、カフェを試験的に設置、開催、相談も含め当事者が安心して気軽に集える居場所づくりをめざし、専門家を招いて助言を受けながら「場」を設定、取り組みを行う。 ①会場借上費、講師謝金、チラシ制作費等(事業費955千円)	955	711	

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費 (千円)	支援金 予定額 (千円)	重点 テーマ 区分
33	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	信州産ソルガム普及促進事業	信州産ソルガム普及促進協議会	グルテン、アレルゲンフリー食材として注目される信州産ソルガムを普及させるため、平成25年から信州大学と共同で実施してきた耕作放棄地の有効活用の試験栽培やソルガムの枝葉の再利用などの地域循環をさらに発展させ、栽培面積を増やし実際に市場で流通させることを目標に、農家に対する栽培技術講習会、種子のあっせんや機器類の貸し出し、販促ツールの作成とPRイベントの開催、レシピ本の作成、展示会出店、また、アレルゲン物質と別の設備が必要なため一次加工機器の購入を行う事業。 ①出展費、パンフレット制作費、ロゴ制作費等(1,311千円) ②金属検出器、風力選別機、フリック式選別機、円形ふるい機、ハベスタ等(事業費8,473千円)	9,784	6,007	県内高等教育機関の知の活用
34	農業の振興と農山村づくり	ソフト	ガレット・そば粉の普及・振興事業	信州ガレット振興会	ガレットの普及を図るため、信州産の伝統野菜、フルーツを使用した限定メニューを県内のガレットを提供する店舗(北信の店舗が中心)に考案してもらい販売するガレット祭りや、事業者の部、一般の方(親子)の部に参加を分けた、地域の食材を使用したデザートガレットなどそばガレットのおいしさを学び気軽に作ってもらおう講習会を開催する事業。 ①マップ作成、チラシ印刷費、講師謝金、TV広告費等(2,034千円)	2,034	1,525	
35	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	スキマ信州プロジェクト	Skima信州	正しい発信方法を身に付け、発信の場を与えることで若者自らが発信源となり、「隙間(スキマ)」を地域住民の力で発信しつづけるため、長野地域居住者に主に、情報発信の基本から記事作成、現地での取材実践、発信手法を学ぶ全4回の情報発信講座や、それらの発信場となるWEBページの作成、幅広い世代に広く知ってもらおうためのフリーマガジンの制作発行を行う事業。 ①冊子制作費、講師謝金、会場借上げ費等(事業費985千円)	985	783	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
36	保健、医療、福祉の充実	ソフト	子育てを地域で支えるソフトインフラ整備プロジェクト	清泉女学院大学・清泉女学院短期大学	子育て世帯を地域一丸で支援するため、子ども食堂をベースとした一場所多役の子ども居場所(信州子どもカフェ)として、月1回開催する子ども食堂において学力向上支援、悩み相談を併せて開催するとともに、こども文化祭を、住民や学生ボランティアとともに開催する事業。、子どもの生きる力を高めるため、子ども食堂の半分を子ども自身が調理する自炊型にするるとともに、参加した保護者を対象に心理学の大学教員による「子育てに役立つ心理学ミニ講座」(仮称)を開催、心理学の専門家が携わることで、子育ての課題を解決するための行政支援や各機関への結び付けも図る。 ①講師謝金、バナー制作、新聞広告費、チラシ印刷等(事業費2,160千円)	2,160	1,368	信州子どもカフェの推進
37	特色ある観光地づくり	ソフト	「信州のシルクロードを辿る」	特定非営利活動法人長野都市経営研究所	信州のシルクロードと題し、世界に向け輸出され養蚕・製糸業が主要産業であったシルク大信州の絹織物について、機織り体験や講座で伝統の絹文化を学ぶことで、伝統技術と文化を継続的に発展させていく機運を高めるとともに、ルート上に善光寺界隈を組み込み、県内外の男女が袖を着てイベントに参加、伝統文化と建造物の醸し出す雰囲気を楽しむ「学び」「体験」し、リピーター、交流人口の増や観光誘致を図る事業。 ①会場設営費、チラシ・ポスター制作費、講師謝金等(事業費1,022千円)	1,022	812	「体験」と「交流」を軸とした「地域の特徴を生かした広域観光」の推進(複数市町村を区域とする広域DMOの設立促進を含む)
38	商業の振興	ソフト	産業フェアin信州2019『先端技術で拓く信州の未来』	産業フェアin信州実行委員会	「先端技術」をテーマとし、「先端技術であるAI」を「地域課題の解決」のために活用し、高齢化や災害対策社会問題のインフラ整備について発信する事業。事業者向け一般向けの講演会・セミナー、ビジネス商談会、地元の工業高校等の協力によるブース等を開催し、企業、一般の地域の方にもPRする事業。 ①会場借用料、講師謝金、機器借用、会場設営費等(事業費4,902千円)	4,902	3,651	
39	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	戸隠地区ユニバーサルツーリズム推進事業	一般社団法人戸隠観光協会	戸隠地域が、誰もが安心して訪れることのできる国際基準の観光地となるよう、アウトドア用車いすや福祉用品の貸出、旅行弱者への案内や情報を一元化するユニバーサルツアーセンターを戸隠観光協会内に設置、バリアフリー調査とマップの作成、案内板の改善、ユニバーサルツーリズムの担い手育成のためのセミナー開催、地域内トラベルサポーターや住民が参加してのモニターツアーの実証実験、戸隠キャンプ場でのユニバーサルフェスを開催する事業。 ①研修・調査委託費、会場使用料、マップ作成費、福祉機器購入等(事業費2,802千円) ②アウトドア用車いす購入費、案内板制作(事業費1,468千円)	4,271	3,185	「体験」と「交流」を軸とした「地域の特徴を生かした広域観光」の推進(複数市町村を区域とする広域DMOの設立促進を含む)
40	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	北信エリア地元産酒類のツーリズム資源化推進事業	北信エリア地元産酒類のツーリズム資源化推進実行委員会	北信エリアの酒類を活用した「エリア・ツーリズム」を行う事業。「北しなの・酒・ワイン・地ビールオープンディ(仮称)」として10月18~20の連休中に、長野市、須坂市を中心とした北信11市町村21社が参加、各酒蔵を、一般参加者がマップでめぐり、酒蔵見学や試飲など学びと体験と交流によるツアーを行う。また、各酒造メーカーの意識付けと地域でのおもてなしによるお客様満足度アップのためのセミナーを行い、酒蔵と地域の連携を支援、オープンディにあわせ、北信濃の酒類ガイドマップを制作する事業。 ①プロモーション委託費(TV、新聞等広告、デザイン企画)、マップ・チラシ制作費、講師謝礼等(事業費5,000千円)	5,000	4,000	「体験」と「交流」を軸とした「地域の特徴を生かした広域観光」の推進(複数市町村を区域とする広域DMOの設立促進を含む)
41	森林づくりと林業の振興	ソフト・ハード	「森」をきれいに「畑」を活かす「ハンドメイドピザ釜」事業	特定非営利活動法人飯綱高原よつこらしよ	次世代を担う子どもたちや市街地のファミリー層と一緒に、飯綱高原よつこらしよの敷地にあるヤギ農場で、手作りピザ釜を作成し、畑から直接野菜を収穫しピザ焼き体験をする事業。燃料は、森林の間伐材の有効活用と利用促進を図る手段として、薪を利用し、森林づくりと畑づくり双方に楽しく関わり興味をもっていただく。 ①広告制作(Web、インスタ等)(事業費435千円) ②ピザ釜キット、設営費(事業費659千円)	1,094	714	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①: ソフト事業 ②: ハード事業)	総事業費 (千円)	支援金 予定額 (千円)	重点 テーマ 区分
42	保健、医療、福祉の充実	ソフト	リハビリテーション介護普及事業	特定非営利活動法人ながの健康教育研究所	介護される側ではなく、「介護する側」(施設職員や介護する家族)にスポットをあて、「リハビリテーション介護」(本人が持つ能力を阻害しない、自分の力でできることをする)による自立を支えるための介護への理解と実践を深める事業。介護家族や介護福祉士に、正しいリハビリテーション介護を身に付けてもらうための、テキストの制作と、テキストをもとにした研修会、研修後の事業評価を行う。 ①講師謝金、テキスト制作印刷費等(事業費1,986千円)	1,986	1,578	信州ACEプロジェクトの推進
43	保健、医療、福祉の充実	ソフト	健康ボールウォーキングがつながる健康寿命延伸の輪	塩崎スポーツクラブ	高齢者が正しい姿勢で毎日歩くことによる健康効果と、サルコペニア・フレイル予防の知識をコーチ陣と参加者も共有、年8回のテーマ別ボールウォーキング講座を開催、加えて、健康ボールウォーキング増進のためのチラシの作成とPRにより、ウォーキングでの交流機会の創出、日常的に健康ボールウォーキングを体験できる「健康寿命延伸エリア」を創る事業。 ①講師謝金、ウォーキング用ポール購入費、チラシ印刷費等(事業費535千円)	535	372	信州ACEプロジェクトの推進
44	農業の振興と農山村づくり	ソフト	2019カシス収穫祭で信州産カシスを全国へ広める事業	特定非営利活動法人日本の工芸と文化	信州産カシスが東京都内で販売され初めて開催される「信州カシス収穫祭」の実施で誘客と知名度アップを図り、カシスのスイーツ開発や効能・賞味期限等の設定のための試験、及び更なる販路拡大のためのPRを行う事業。 ①リーフレット・チラシ制作、バナー制作費、試験委託費等(事業費1,141千円)	1,141	857	「ながの果物語り」の推進
45	保健、医療、福祉の充実	ソフト	貧困家庭の子供たちへICT学習支援事業	特定非営利活動法人ITサポート銀のかささぎ	ICT(Ipad)を活用した子どもへの学習支援を推進するため、一昨年開設した学習支援ポータルサイトの充実と育成コーディネーターをさらに養成し、子どもの居場所での学習支援コーディネーターが各子ども食堂へ向向き、学習の後方支援を行うとともに、事業効果と実践内容をまとめ、テキストとして発行、ICT教育の広がりやに寄与する事業。 ①講師謝礼、HP制作費、会場費、報告書制作費等(事業費1,421千円)	1,421	777	信州こどもカフェの推進
46	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	飯綱高原ショートムービーコンテスト	一般社団法人 飯綱高原観光協会	飯綱高原を利用した、ジュニア部門及び一般部門からなる「飯綱高原ショートムービーコンテスト」を開催、5月～9月までの間に撮影したショートムービーを応募し、10月にコンテストと上映会を開催、また、ジュニア向けの映画作りワークショップを開催することで、飯綱高原の魅力を発見し、発信してもらう事業。 ①会場借上げ費、上映機器レンタル費、審査謝礼、新聞広告費、ポスターチラシ等制作費等(事業費993千円)	993	794	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
47	教育、文化の振興	ソフト	須坂☆キッズシアタープロジェクト	ドリーム・コンシェル	子どもたちのコミュニケーション能力及び地元を愛する心を育てるために、須坂藩主堀直虎を題材にした演劇「Straight Tiger 直虎」を、公募した小学3～6年生の演劇出演者と演劇効果音担当者が、ワークショップを通じて稽古・練習し、上演する事業。 ①指導、演劇製作一般委託費、チラシ・ポスター制作費、会場使用料等(事業費2,381千円)	2,381	1,891	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
48	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	スマイル・ママ・フェスタin須坂の開催	スマイル・ママ・フェスタin須坂実行委員会	子育てしやすい地域づくりのため、子育て世代のママ達が、自らの経験や活動を活かした発表の場や親子が一緒に楽しみ交流できる場として須坂市民体育館でスマイル・ママ・フェスタin須坂を開催する事業。 ①チラシ制作費、講師謝礼、託児費、テント等レンタル費用等(事業費480千円)	480	358	
49	教育、文化の振興	ソフト	懐かしくて新しい「紙芝居のさと」づくりⅢ	信州須坂紙芝居のさとプロジェクト	「紙芝居のさと」信州須坂を誇りに思う市民を育てていくため、須坂市出身の街頭紙芝居最後の絵元である塩崎源一郎の作品レプリカ(増刷分500枚)を市民と共同で作成し、街頭紙芝居自転車を使用して様々な場所で上演、育成したシニアの演じ手の活躍の場を多く創出し、文化の伝承や生きがいづくりも担う。他に、市民講座の開催、関連する講演会や信州紙芝居のさとまつりを開催する事業。レプリカの制作と文化芸術の発信手法については清泉女学院大学山貝ゼミと連携、協力のもと、大学生と共同で進める。 ①講師謝礼、レプリカ制作・印刷費、新聞広告等(事業費2,928千円)	2,928	2,342	地域の文化芸術活動・生涯学習活動の促進
50	教育、文化の振興	ソフト・ハード	長野ガロンズ 中学生むけトレーニング講習会	株式会社信州スポーツプロモーション	地域にプロチームがあることの認知度アップと集客のアップ、及び地域貢献と次世代のバレーボールプレーヤーの育成をめざし、北信地域の中学生を対象に、チームトレーナーによる効果的なトレーニング講座開催及びチームを支える人材を育てる事業。トップチーム選手とのミニゲームや、地域住民へのホームゲーム時の会場運営のボランティア募集、バナーデザインは地元中学生から公募するなど、バレーボールやガロンズへの地域の方の関心度アップと盛り上げの機運を目指す。 ①会場使用料、トレーニング用品購入費、ポスター等制作費等(事業費402千円) ②講師用ポータブルアンプ・マイク(事業費223千円)	625	476	地域におけるスポーツ活動、プロスポーツチームを育てる取組の促進
51	教育、文化の振興	ソフト	第九で市民の心をつなげよう一音楽によるまちづくり「ことぶきアリーナ千曲・新庁舎落成記念演奏会」	音楽活動によるまちづくり委員会	千曲市合併15周年及び新庁舎の落成、ことぶきアリーナの完成を祝い、3月22日(日)にことぶきアリーナにおいて記念演奏会を、市民公募の合唱を含め実施する事業。なお、公募の合唱団については目標400人とし、第九講座(3回)、合唱練習(3会場に分かれ9月～のべ20回)を行う。 ①舞台設備委託費、ソリスト等謝礼、ポスター・プログラム等制作費等(事業費5,603千円)	5,603	3,936	

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費 (千円)	支援金 予定額 (千円)	重点 テーマ 区分
52	特色ある観光地づくり	ソフト	釣一リズム信州推進事業@千曲市(戸倉上山田地区)	「釣一リズム信州」千曲市戸倉上山田地域協議会	上山田地区の活性化に向け、千曲川にニジマスの成魚を放流し釣り場を整備するとともに、釣り教室の開催や、遊漁券購入者へ飲食店や温泉入浴券等クーポンを配布するなど、地域の温泉旅館組合にも参画してもらい地域全体を盛り上げる事業。放流による誘客効果を高めるため、比較的気温の高い10月～11月に放流期間を短縮するとともに、放流間隔を毎週の放流とする。また、宿泊客への釣り体験の機会を設ける。 ①放流用ニジマス購入費、ポスター・チラシ制作費等 事業費1,200千円)	1,200	800	「体験」と「交流」を軸とした「地域の特徴を生かした広域観光」の推進(複数市町村を区域とする広域DMOの設立促進を含む)
53	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	あんずなどの年間通じた安定的・高品質加工で村おこしで地域貢献する。	工房アプリコ	あんず加工品の年間を通じた安定的な供給と、高品質化のため、冷凍保存を試みるとともに、味の安定や効率の良い加工に向け、糖酸度計やスライサーを購入、従来の商品のイメージのブラッシュアップを図るため、屋代南高校と共同で、新商品の開発と販売のためのデザイン等の考案を行う事業。 ①ラベル、パンフレット制作費、糖酸度計機器購入費等(事業費836千円)、 ②簡易充填機・電動スライス機購入費(事業費663千円)	1,499	1,158	「ながの果物語り」の推進
54	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	「そば文化」による千曲市「繋がり」創生事業	信州千曲「さらしなの里」そば祭り実行委員会	地域のそば文化をさらに広め観光誘客を図るため、学生との協働によるそば商品開発、地域の子どもたちとそば職人が子ども食堂と一緒にそば打ち体験を学ぶ事業、また、10月19日に開催されるイベントに出展、体験教室で学んだ子供たちがその成果をお客様の前で披露、そばを召し上がっていただく事業。そば打ちを学んでいる屋代南高校と下高井農林高校によるそば打ち実演、そば名人の指導を受け来場者もそば打ちを体験するなどの取り組みを行う。 ①講師謝金、会場設営費(事業費2,414千円)	2,414	1,784	
55	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	「ちくま地域未来戦略研究機構」による「まちづくり・ひとづくり」	ちくま地域未来戦略研究会	市民各層がオール千曲で真剣になって一体となり、学びを原点においた事業展開、次世代の子どもたちの郷土への思いやりやほこりを醸成するため、千曲市中心地にホームベースとなる拠点をリノベーションで整備し、そこで月1回以上地域の未来戦略についてのトークセッションを開催、市民の学びの場としてちくま版「熱中中学校」の開校、学習支援のこどもカフェの開設、「ちくま検定」事業に向けた資料収集活動、web開設、新たな市民広報の発刊を行う事業。 ①講師謝金、会場借上げ費、調査委託費、広報印刷製本費等(事業費2,103千円) ②活動拠点施設改修費、机等備品購入費(事業費2,918千円)	5,021	3,644	地域の文化芸術活動・生涯学習活動の促進
56	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	白鳥園協働の公園づくりプロジェクト	白鳥園協働の公園づくり実行委員会	白鳥園周囲にある身近な森を整備する市民の森づくり、幼児、小学生も公募しふれ合いを兼ねて市民交流花壇でのアートガーデンづくりを実施する。5月には花と緑を楽しむ花壇づくり講習会、今後の白鳥園の活用を含めた設計を描くための協働の公園づくり研究会を年4回開催する事業。 ①苗木・客土等整備費、公園設計費、チラシ制作費等(事業費2,472千円) ②交流花壇遠路整備費(事業費500千円)	2,972	2,157	
57	環境保全、景観形成	ソフト	地元にある桜を活かした自然学習推進・協働による桜維持管理事業	治田公園桜再生プロジェクト実行委員会	地域住民が協働で植えた現存する桜の木200本を維持管理しながら、地域の子どもたちと住民が一緒になって学ぶ桜についての学びと自然体験、写生コンテスト、寄贈桜苗木の植樹、フォトコンテスト開催などを行うことで、身近にある自然を大切にする心の住民意識の向上と、身近にある緑の重要性について再認識を促す事業。 ①ポスター・リーフレット制作費、講師謝金、重機借上げ・樹勢回復用堆肥等作業委託費等(事業費916千円)	916	716	ふるさとを大切に育てる心を育む取組の促進
58	教育、文化の振興	ソフト	日本人の美意識が凝縮された「さらしなの地名を生かした地域づくり事業	さらしなの里ネサンス	「さらしなの里」の歴史文化をまなぶ講座(全5回)を開催、広く学生から市民まで公募し実施する事業。講座は、毎回さらしなや冠着山などこの地域の特徴に詳しい講師を招いて実施。これら講座をDVDに記録し、千曲市内の保育園や小中学校へ配付し教材活動に資するとともに、HPにもアップし、歴史文化について多くの方に知っていただく。 ①チラシ・資料制作印刷費、講師謝金、講座の記録・編集・ネット配信制作費(事業費659千円)	659	491	
59	商業の振興	ソフト	さかき発ワイン文化醸成事業	株式会社坂城町振興公社	坂城町及び観光協会、地域振興団体と連携のもと、坂城町のワインの知名度をアップするとともに、坂城町ワインを応援する機運を醸成する事業。6月に行われる「ワインガーデンinSAKAKI(仮称)」において、坂城町産のほか県内の新興ワイナリーと連携し、ワインの美味しさや楽しみ方を講座で学ぶとともに、各ワイナリーのブースと参加者が交流する。他にも11月にはワインセミナーを開催し、ワインを坂城町の新しい文化として浸透させるきっかけとする事業。 ①会場設営・ポスター・チラシ制作・バス借上費等委託費、チラシ印刷費、ソムリエ謝金、教材食材費等(事業費3,300千円)	3,300	2,400	「ながの果物語り」の推進
60	教育、文化の振興	ソフト	小布施オーブンシアター	小布施町文化事業活性化実行委員会	小布施岩院に墓がある福島正則を題材にした演劇を、公募した小学生以上の演劇出演者60名がワークショップを通じて稽古・練習し、30名のボランティアスタッフの協力の下、小布施町総合公園野外ステージで上演する事業。 ①指導・演劇制作全般経費、広報宣伝費用等(事業費5,401千円)	5,401	3,390	ふるさとを大切に育てる心を育む取組の促進
61	教育、文化の振興	ソフト	映像制作ワークショップを通じた「映像のまち」創生プロジェクト	一般社団法人小布施まちイノベーションHUB	小布施町では平成28年度から「映像クリエイターが集うまちづくり」を掲げ、平成29年には映像クリエイターや映像関係者が集まる「Next Filmmakers Summit」を開催、H30には全国から短編映画を公募して「小布施短編映画祭」を開催した。H31は、短編映画祭の開催を継続しながら、映像に携わる作り手を育てるため、映像制作ワークショップ(プロ向け、初心者向け)を行い映像制作力等を高めてゆく。映像はすべて小布施町内で撮影を完結できる。あわせて他地域で行われている映画祭との情報共有など連携しHUB的な役割を担う。 ①会場費、講師謝金、チラシ印刷費(事業費4,694千円)	4,694	2,611	地域の文化芸術活動・生涯学習活動の促進

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①: ソフト事業 ②: ハード事業)	総事業費 (千円)	支援金 予定額 (千円)	重点 テーマ 区分
62	教育、文化の振興	ソフト	スラックラインワールドカップジャパンによる地域活性化	2019スラックラインワールドカップジャパン実行委員会	全国大会の開催や2017年のワールドカップの開催等で、競技人口や認知度は向上、スラックラインを通じた地域活性化をさらに図るため、スラックラインのスポーツ競技としての地位向上、2027年の長野国体やオリンピックでの採用を見据え、2019ワールドカップを小布施町で開催、開催前には地元小中学校と連携し事前体験会を実施する事業。 ①ポスター制作費、ワールドカップ開催運営委託費等(事業費26,840千円)	26,840	10,576	地域におけるスポーツ活動、プロスポーツチームを育てる取組の促進
63	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	高山村の折々発信事業	折々部	高山村の四季折々の情報や人となり、インタビュー記事で高山村のつばさを知ることが出来る季刊誌「折々部(おりおり)」の発刊、村内のお土産にブランド的イメージを醸し出すお土産品統一ステッカー(ロゴマーク)のデザインと制作、村内の地場産品を使用したお土産品の開発を行う事業。お土産品に貼るステッカーは産業振興課や観光協会とも連携し、お土産認定制度など村民の意見を取り入れながら実施し、メイドイン高山村としてブランド力をつけ発信する事業。 ①季刊誌制作費、会場使用料、ロゴシールデザイン費等(事業費588千円)	588	434	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
64	特色ある観光地づくり	ソフト	ストライダーエンジョイタウンから始まる信濃町における地域交流と魅力発信事業	黒姫高原ブランド倶楽部	幼児～子ども向けのストライダーを活用した地域活性化に向け、ストライダーのさらなる認知度向上とインバウンド誘客を図るため、国内及び海外向け(英語版)のSNS(フェイスブック)でのPRとともに、本年度はストライダーエンジョイカップの自主開催と、その前後に行う参加者と地元住民が交流を図るための地域イベント(野菜もぎどり、木育体験など)や、町内の保育園4か所でのストライダー乗り方講習会を開催、あらたに飯綱町や長野市の保育園、幼稚園とも連携しそちらでの開催もよびかける事業。 ①講師謝金、広告掲載費、会場整備費、木育材料費等(事業費1,683千円)	1,683	1,183	「体験」と「交流」を軸とした「地域の特徴を生かした広域観光」の推進(複数市町村を区域とする広域DMOの設立促進を含む)
65	特色ある観光地づくり	ソフト	峰街道観光プロジェクト	峰街道の会	峰街道は、長野市、小川村、大町市に位置する歴史ある山の峰筋に配置された街道で、この景観資源を地域の方にも知っていただき、「天空の道 峰街道」が広がるよう、古道整備や峰街道の補修のほか、歩く体験会を実施し参加者と会と地域との交流を図り、また、峰街道を広く周知するためのパンフレット作成、峰街道の道標を設置する事業。 ①案内板・道しるべ制作設置、パンフレット制作、会場使用料等(事業費1,355千円)	1,355	1,084	「体験」と「交流」を軸とした「地域の特徴を生かした広域観光」の推進(複数市町村を区域とする広域DMOの設立促進を含む)
66	環境保全、景観形成	ソフト	飯縄山麓発「白地図を夢色に2」刊行事業	白地図をめろう会	H22年度に実施した白地図ガイドは、地域の宝を20箇所掲載したが、10年近くの会の活動の中で、さらに発見された宝を記録するとともに、続編(発展版)となるガイドブックとして発行し、小中学校への教材として学校事業への協力、ウォーキングイベント等での活用を図る事業。 より使いやすく、楽しく学ぶため、H31年度に作成するガイドブックは、町の博物館や小学校等と協働し編集してゆく。 ①ガイドブック制作費(事業費1,452千円)	1,452	1,161	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
67	教育、文化の振興	ソフト	赤塩焼復活プロジェクトⅢ	赤塩焼啓発委員会	赤東区でかつて焼かれていた「赤塩焼き」を活用した地区の活性化を図るため、H31は、H30に引き続き採土作業から土づくりを始め、開催要望の多い陶芸教室で焼物を作成。また、地域の皆さんが身近に使っていただくために量産体制に向けた型枠を試作、新たな赤塩焼の日用雑器を提案する。パンフレットの作成も行う。さらに、地域の土で焼いた赤塩焼を壁材に使用、閉校となった旧三水第二小学校に通っていた子どもたちを中心とした住民の手作りによる赤塩焼タイルを壁に貼りメモリアルモニュメントを創り上げる事業。 ①型枠制作費、講師謝礼、採土委託費等(事業費1,799千円)	1,799	1,439	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
68	教育、文化の振興	ソフト	未来のこどもラボ2019	「未来のこどもラボ」実証研究事業体	飯綱町の統廃合になった小学校校舎を拠点とし、7月27日から8月4日にかけて、「未来こどもラボ2019」を開催、参加は子どもたちを中心とし、地域内外のオトナの協力を得ながらのアート展示や各種五感を使うワークショップ、ジュニアラボスタッフとしての子どもの運営側の体験を通じ、こどもたちのキャリア形成や、創造的な遊びの場での多世代交流による新たな地域コミュニティの発現による地域の活性化を図る事業。 ①Web制作費、作家謝金、物販等委託費、会場設営・撤去費、ポスター等制作費等(事業費5,248千円)	5,248	4,126	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
長野地域振興局 計					68 事業	198,943	127,500	